

「東寺百合文書」

を翻刻する, ということ

—翻刻出版20年の足跡—



「イ函」
(「東寺百合文書WEB」より)

東寺百合文書の翻刻出版開始20年を記念した講演会です。
普段あまり耳にすることのない「翻刻(ほんこく)」とは何か。
その意義、また20年に及ぶ活動の中から印象に残るエピソードや
ここでしか聞けない裏話を楽しく語っていただきます。

〔講師〕

小森 浩一 (こもり こういち)

京都府立京都学・歴彩館 資料課 副主査

歴彩館の前身である京都府立総合資料館において、東寺百合文書を担当。

同文書のデジタル化やウェブ公開などに取り組むとともに、ユネスコ「世界の記憶」への登録に際し、申請書作成などに携わる。現在は東寺百合文書の翻刻業務を担当。

主な論文に「明治廿年十月 東寺古文書目録」に関する一考察、「若狭国太良荘で造られた東寺西院御影堂の鐘」など。



「シ函」
(「東寺百合文書WEB」より)

2024年 11月17日 (日)

14時00分～15時30分 (13時30分受付開始)

京都府立京都学・歴彩館 1階 小ホール

〔料金〕 無料

〔定員〕 80名 (先着順)

〔主催〕 京都府立京都学・歴彩館指定管理者「コングレ・日本管財・丸善雄松堂共同事業体」

〔共催〕 京都府立京都学・歴彩館

「東寺百合文書」とは：

京都の東寺に伝えられた日本中世の古文書で、現在は京都府立京都学・歴彩館(旧京都府立総合資料館)が所蔵しています。8世紀から18世紀までの約1千年間にわたる膨大な量の古文書群で、その数はおよそ2万5千通に及びます。

(「東寺百合文書WEB」より)

京都府立 京都学・歴彩館
Kyoto Institute, Library and Archives

〒606-0823 京都府京都市左京区下鴨半木町1-29

☎ 075-723-4831 (代表)

● Information

開館時間：〔平日〕9:00～21:00〔土日〕9:00～17:00

休館日：毎月第2水曜日、祝日、蔵書整理期間

年末年始(12月28日～1月4日)

駐車場／31台(有料)

駐輪場／敷地内(下鴨中通側)に複数台分無料駐輪場がございます。

● Access

一電車

京都市営地下鉄丸丸線「北山」駅下車(①出口)

南へ徒歩約4分

一バス

京都市バス1系統、204系統、206系統

「府立大学前」(北大路通)下車北へ徒歩約6分



京都府立京都学・歴彩館
ホームページ
<https://rekisaikan.jp/>



申込方法

以下の方法でお申し込みいただけます。

- ① 右下QRコードの申込専用フォーム
- ② お電話(075-723-4831) ※休館日除く

お申し込みの際、次の内容をお伝えください。

- 1、代表者氏名
 - 2、電話番号
 - 3、参加人数
- 定員に達し次第受付終了

